

叢論濟經

號四第 卷二第

論說

●雜種稅ノ分析及其整理

●奢侈ト貧困

●でがゐるごひゆゝむノ經濟學說(三)

研究

●不換紙幣流通ノ根據ニ就テ

●保險ト偶然性

●本多利明ノ經濟說(三)

雜錄

●英國經濟政策ノ變轉期

●貧民ノ體力ニ就イテ

●英國ノ戰爭利得稅

●本邦私出產ヲ死産

●歐洲各國ニ於ケル生活費ノ増加ニ對スル防止策

助教授 山本美越乃

法學博士 神戸正雄

講師 本庄榮治郎

法學博士 河上肇

講師 高田保馬

法學博士 織田萬

法學博士 神戸正雄

法學博士 河上肇

法學博士 福田德三

山口高等商業學校教授 作田莊一

法學士 小島昌太郎

講師 本庄榮治郎

助教授 河田嗣郎

講師 高田保馬

法學博士 小川郷太郎

教授 財部靜治

歐洲各國ニ於ケル生活費ノ 嵩加ニ對スル防止策

助教授 山本美越 乃

凡ソ物價ノ變動ニハ自然的及ビ人爲的ノ二原因アリ、自然的即チ需要供給ノ自然ノ趨勢ニ從フテ價格ノ變動スル場合ニハ之ガ抑制ハ極メテ困難ニシテ、又斯カル抑制策ハ却テ有害無益ノ結果ヲ生ズベシト雖ドモ、人爲的即チ買占又ハ故意ニ價格ノ吊上ヲ行フ等ノ原因ヨリ物價ノ動搖スルガ如キ場合ニハ、之ヲ放任セバ少數人ノ爲メニ多數人ノ利益ヲ害セラルルノミナラズ、延テ一般經濟社會ノ健實ナル發達ヲ阻碍スルニ至ルノ虞レアルガ故ニ、之ニ對シテハ能フ限り防止策ヲ講ズルノ必要アリ、戰時ノ歐洲及ビ現今ノ我が國ノ物價騰貴ノ狀態ノ如キハ、固ヨリ前者ニ基ケルモノモ甚ダ多シト雖ドモ亦後者ニ原因スルモノモ決シテ尠ナシトセズ、故ニ歐洲諸國ニ於テハ開戰以來之ガ防止策ニ苦心シ、諸種ノ方面ヨリ殊ニ日常生活ノ必需品ノ價格ノ

維持ニ努メツツアリ、今近着ノ米國勞働省刊
“Foreign food prices as affected by the war,
1915. 及”同 “Monthly Review,” July, 1915. ニ
據リ其ノ一斑ヲ紹介セバ左ノ如シ。

開戦以來歐洲諸國ハ或ハ法律ニ依リ或ハ行政
上ノ處分ニ依リテ日常生活ノ必需品ノ價格ノ暴
騰ヲ抑制センコトニ苦心シ、殊ニ食料品ノ輸出
ノ禁止及ビ輸入税ノ撤廢等ハ此ノ目的ヲ達セン
ガ爲メニ普ク採用セラレタル所ナリト雖ドモ、
(例ヘバ英・伊・丁・土及ビ埃及等ニ於テハ事實上一切ノ食料品
ノ輸出ヲ禁止シ、佛・諸及ビ瑞典等ニ於テハ輸出品ニ制限ヲ加
ヘ、和蘭ニ於テハ牛酪及ビ乾酪ノ輸出ヲ禁止シ、西班牙ニ於テハ卸
賣價格ガ一定ノ標準以上ニ上ル時ハ輸出ヲ停メ、露國ニ於テモ
一時食料品ノ輸出ヲ禁止シタルガ如キハ之ニ屬ス)更ニ廣
ク各國ニ行ハルル方法ハ政府自ラ國民ノ日常必
需品ノ最高價格ヲ定ムルコト是レニシテ、此
ノ方法ハ英國ヲ除ク外殆んど各國ニ行ハルト
言フモ不可ナシ。英國ニ於テハ政府ノ方針ハ砂
糖以外ノ日用品ニ對シテハ單ニ當業者ニ注意ヲ
與フルニ止マリ、自ラ進ンデ其ノ最高價格ヲ強
制セントスルガ如キコトヲ避ケツツアリ、唯砂

糖ノミハ小賣價格ノ騰貴ヲ防止セントスルノ主
意ヨリ政府之ヲ購入シ必要ニ應ジテ拂下グルノ
主義ヲ採レリ。

最高價格決定ノ方法及ビ其ノ程度ハ固ヨリ國
ニ依リテ同一ナラズ。白耳義ニ於テハ一九一四
年八月四日ノ法律ニ從ヒ、穀粉・麵麩・馬鈴薯・小
麥・糖・砂糖及ビ米ノ價格ノ決定ニ關スル勅令發
布セラレ、商人ニシテ若シ是等ノ食料品ノ買占
又ハ賣客ミヲ爲スガ如キ場合ニハ、地方廳ハ之
之ガ徵發ヲ行ヒ得ベキ之ガ徵發ヲ行ヒ得ベキコ
トヲ認メ、次デ同年十月ノ勅令ニ依リ國內ニ於
ケル價格ノ統一ヲ維持セントスル計畫ハ拋棄セ
ラレタルモ、各地方ニ於ケル最高價格ノ決定權
ハ尙ホ之ヲ地方廳ニ委ヌベキコトヲ定メタリ。
佛・獨・伊・露・希・蘭・西及ビぶるガリあ等ニ於テモ
亦其ノ必要アリト認ムル場合ニハ、地方廳ハ單
獨又ハ中央官廳ト協力シテ最高價格ヲ決定シ得
ベキ權限ヲ有シ、且ツ現ニ之ヲ實行シツツアリ。
瑞西ニ於テモ地方廳ハ同一ノ權限ヲ有スルモ、
他國ト異ナリテ之ガ實行上ニハ少ナカラザル

困難ヲ感ジツツアリ。(例ヘバ、**バーゼン**ニ於テ肉類ノ最高價格ヲ決定セントスルヤ、同業者等ハ互ニ聯合シテ其ノ業ヲ閉鎖セントシタルヲ以テ、容易ニ之ヲ定ムルコト能ハザリシガ如キ例アリ)。埃及ニ於テハ最高價格ヲ定メシメンガ爲メニ中央政府ヨリ委員ヲ任命シ、該委員ノ決定シタル價格表ハ每週之ヲ公示スルノ主義ヲ採リ、**丁抹**・**瑞典**及**ビノ威**等ニ於テモ同一目的ノ爲メニ委員ヲ設ケ、せるびあニ於テハ最高價格ノ決定ヲ内務省所管事務ノ一部トナセリ。

此ノ如ク一方ニ於テハ最高價格ノ決定權ヲ地方廳ニ委ヌルト共ニ、他方ニ於テハ又極メテ重要ナル數箇ノ必需品ニ關シテハ全國共通ノ規定ヲ設クルモノアリ、例ヘバ**獨逸**及**ビ埃太利**ニ於テ麵麩製造ニ使用セラルベキ小麥粉又ハ裸麥粉ノ割合ヲ定メタルガ如キハ是レニシテ、殊ニ**獨逸**ニテハ全國ヲ通ジテ穀類ノ卸賣價格ヲ一定スルト共ニ、麥酒釀造・蒸溜若クバ家畜ノ飼料ニ之ヲ使用スルコトヲ禁ジ、又地方別ニ依リテ馬鈴薯ノ最高價格ヲ定メ、之ヲ以テ酒精類ヲ製ス可カラザルコトヲ命ジタリ。**土耳其**ニ於テハ石

油砂糖及ビ穀粉類ニ付キテハ全國共通ノ價格ヲ定メ、**伊太利**ニ於テハ鹽・煙草及ビ燐寸ハ政府ノ專賣ニ屬スルガ故ニ、價格ノ決定ノ如キモ政府自ラ任意ニ之ヲ爲スコトヲ得。丁抹ニ於テハ各種ノ方面ヨリ材料ヲ蒐集シ政府ヲシテ機宜ニ適セル方法ヲ講ゼシムルノ目的ヲ以テ、日常生活ノ必需品ノ問題ニ關スル委員ヲ設ケシガ、該委員會ハ同國ニ於ケル下層社會ノ主食物タル裸麥麵麩ノ價格ノ戰亂勃發以來僅カニ四五箇月間ニ約五割ノ騰貴ヲ示シ、且ツ益々其ノ趨勢ヲ持續セントシツツアルヨリ、自國產裸麥ノ最高價格ヲ定ムルト共ニ、必要アル場合ニハ政府ハ穀類ノ徵發ヲ行フ可キコトヲ決議シタリ、和蘭ニ於テハ政府自ラ小麥ノ供給ヲ支配シ、其ノ監督ノ下ニ一定ノ價格ヲ以テ之ヲ分配スルノ方針ヲ採リ、**瑞西**ニ於テモ裸麥ニ對シテハ略ボ同一ノ方法ヲ採用セリ。

英國ニ於テハ開戰當時ニハ將來價格ノ騰貴スベキコトヲ豫想シタル多數ノ人々ニ依リテ日用食料品ノ買占行ハレ、ぐらすびーノ如キハ一時

商店ヲ閉鎖スルノ止ムナキニ至リタリトサヘ傳
ヘラルルモ、實際上ニ於テハ左迄供給ノ不足ヲ
感ゼズ、然レ共從來ニ比較スル時ハ運送上ノ不
便尠ナカラザルヨリ勢ヒ價格ヲ騰貴セシムルニ
至レルヲ以テ、之ニ處スルノ方法ヲ講ゼンガ爲
メニ 政府ハ食料品ノ供給ニ關スル調査委員ヲ
シテ大會社及ビ大雜貨店ノ代表者等ト會合セシ
メ、其ノ結果重要食料品ノ最高小賣價格ノ調査
委員ヲ常設スベキコトヲ定メタリ、但シ是等ノ
價格ハ固ヨリ強制的ノモノニ非ズシテ唯買主ノ
正當ニ支拂ヒ得ヘキ最高價格ノ標準ヲ示スニ過
ギズ、該委員ノ手ニ成レル物價表ハ一九一四年
八月七日ニ第一回ヲ公ケニシ(附表參照) 爾來引續
キテ時々之ヲ公表シ、又一九一四年八月八日ニ
下院ヲ通過シタル一議案中ニハ左ノ事項ヲ規定
シテ、人爲的ニ價格ノ吊上ダラ爲サントスル者
ニ對シ嚴重ナル警戒ヲ與ヘタリ。

"If the Board of Trade are of opinion that any food-
stuffs being unreasonably withheld from the market they
may, if so authorized by His majesty's proclamation ***,

take possession of any supplies to which the proclamation
relates, and pay to the owner such prices as may, in
default of agreement, be decided to be reasonable, having
regard to all the circumstances, by a judge of the High
Court selected by the Lord Chief Justice of England."

英國政府ハ砂糖ニ對シテハ更ニ特別ノ方法ヲ
探レリ、即チ從來英國内ニ於テ消費セラレタ
ル砂糖ノ三分ノ二ハ獨・澳兩國ヨリ之ヲ仰ギタ
ルモ、開戦ト共ニ其ノ供給全ク杜絶シタルヨリ
一週間ヲ出デズシテ卸賣價格ハ三倍ノ高價ヲ示
シ、益々騰貴セントスルノ傾向アリシヲ以テ、前
記ノ委員ハ一九一四年十月粗糖及ビ精糖ヲ合シ
テ九十萬噸以上ヲ買收シ、政府ノ損失ニ歸セザ
ル程度ノ價格ヲ以テ之ヲ賣却スルノ方針ヲ探
リ、此ノ如クシテ粒狀糖ニ對シテハ一封度三斤
四分ノ三、塊狀糖ニ對シテハ四片二分ノ一ノ小
賣價格ヲ維持セシムルコトヲ得タリ。以上ノ他
食料品ノ供給ヲ安固ナラシメンガ爲メニ、英國
政府ハ率先シテ船舶及ビ荷物ニ對スル保險ノ保
證ヲ與ヘタルガ如キハ茲ニ之ヲ贅スルノ要ナ
ン。

(附表)

品目	一封度ノ時價	同上最高標準價格
粒狀糖	三片二分ノ一	四片二分ノ一
塊狀糖	三片二分ノ一	五片
牛酪	一志三片	一志六片
乾酪(植民地產)	八片二分ノ一	九片二分ノ一
豬脂(米國產)	七片	八片
人工乳酪	八片	十片
ペーレン(英國產)	一志二片	一志六片
同上(大陸產)	一志四片	一志四片

價格ノ騰貴ヲ防止スル一方法トシテ或種ノ貨物ニ對スル輸入稅ヲ免除スルコトハ、獨逸及ビ佛國ニ於テハ既ニ開戰ノ當初ニ實行セラレタル所ニシテ、其ノ他ノ諸國ニ於テモ亦此ノ例ニ倣ヘルモノ少ナカラズ。

此ノ如ク開戰以來各國政府ハ一般ニ國民ノ生活費ノ嵩加ヲ防止センコトニ努メツツアリト雖ドモ、又稀ニハ價格ヲ高ムルコトニ依リテ直接間接ニ國庫ノ收入ノ増加ヲ計ラントセルモノモ無キニアラズ、伊太利政府ガ其ノ專賣ニ屬スル鹽・煙草及ビ隣寸ノ價格ノ引上ゲヲ斷行シタルガ如キハ之ガ一例ナリトス。

要之其ノ程度ニ於テハ固ヨリ一様ナラズト雖

ドモ、今次ノ戰亂ハ各國國民ノ日常必需品ノ價格ヲ著シク騰貴セシメ、從テ其ノ生活費ヲ嵩加セシメタルコトハ事實ニシテ、此ノ現象ハ失職者及ビ軍隊應募者等ノ増加ニ伴フ中流以下ノ階級ノ購買力ノ減退ト相俟テ、戰時經濟上極メテ重大ナル一問題ヲ構成シツツアリ。